

G P S 波浪計設置記念講演会 i n 宮城

G P S 波浪計の本格運用と津波・高波防災への活用に向けて
～ 切迫する宮城県沖地震に備える ～

日時：平成20年3月15日（土）

13:30～16:00

場所：宮城県 講堂（宮城県庁2階）

〒980-8570 宮城県仙台市青葉区本町3丁目8番1号

定員：250名（参加無料）

下記のホームページにて参加を受け付けます。

<http://www.cdit.or.jp/>

（財団法人 沿岸技術研究センター）

※当日参加も可

主催：国土交通省 東北地方整備局
宮城県

共催：財団法人 沿岸技術研究センター

後援：独立行政法人 港湾空港技術研究所

講演者



宇宙技術を用いた
G P S 波浪(津波)計の開発

加藤 照之

東京大学 地震研究所
地震予知研究推進センター 教授



最近の津波災害の特徴と
宮城県沖地震津波への備え

今村 文彦

東北大学大学院工学研究科
附属災害制御研究センター 教授

津波防災技術研究の現状

高橋 重雄

独立行政法人 港湾空港技術研究所
津波防災研究センター長



G P S 波浪計を活用した
津波防災業務への支援

首藤 伸夫

日本大学大学院総合科学研究科 教授



プログラム

- ・ 13:30～13:45 **【開会・挨拶】**
- ・ 13:45～13:55 **【ビデオ上映】 東北におけるGPS波浪計による沖合波浪観測網整備**
- ・ 13:55～14:20 **【講演1】 宇宙技術を用いたGPS波浪(津波)計の開発**
加藤照之 東京大学地震研究所地震予知研究推進センター教授
- ・ 14:20～14:45 **【講演2】 最近の津波災害の特徴と宮城県沖地震津波への備え**
今村文彦 東北大学大学院工学研究科附属災害制御研究センター教授
***** 休 憩 *****
- ・ 14:55～15:20 **【講演3】 津波防災技術研究の現状**
高橋重雄 (独) 港湾空港技術研究所 津波防災研究センター長
- ・ 15:20～15:45 **【講演4】 GPS波浪計を活用した津波防災業務への支援**
首藤伸夫 日本大学大学院総合科学研究科 教授
- ・ 15:45～16:00 **【質疑応答】 会場の皆様からの質問をお受け致します。**
- ・ 16:00 **【閉会】**

※都合により、プログラム・講師などが変更になる場合がありますので、予めご了承ください。

開催主旨

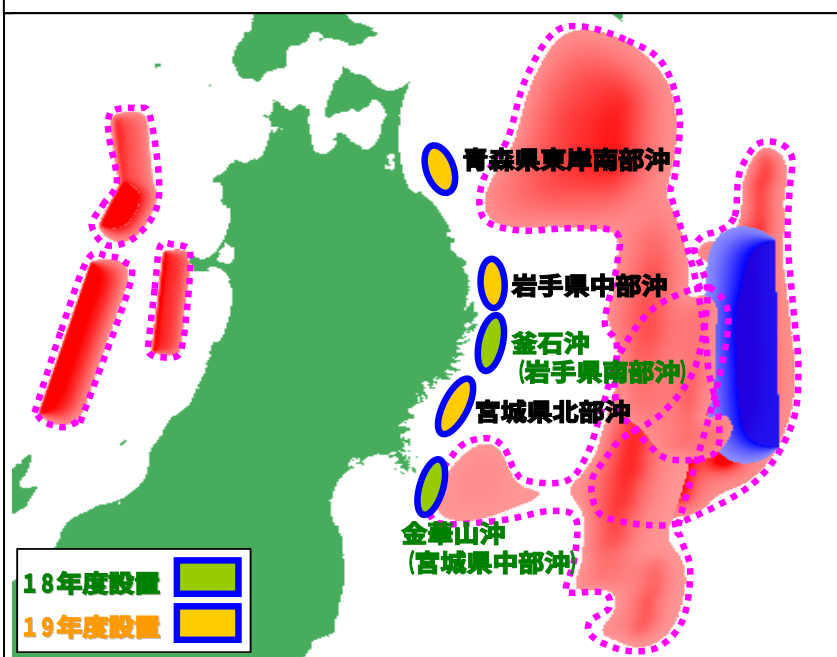
東北地方は、明治三陸地震津波、昭和三陸地震津波、チリ地震津波、日本海中部地震津波など、過去に多くの津波により被災しており、宮城県沖地震の発生が切迫する中、東北地方の津波対策は、急務となっています。

平成19年、国土交通省 東北地方整備局は、沿岸域での津波・高波対策として、日本で初めてのGPS波浪計を東北沿岸域に2基設置しました。

GPS波浪計の設置により、沿岸への津波襲来よりも前に、沖合での津波観測が可能となり、関係機関との連携を図ることにより、津波への迅速な対応に活用できるようになります。

本講演会は、これを記念し、GPS波浪計による沖合波浪観測網の構築にご指導をいただいた学識者から、その開発経緯と津波防災業務への活用方策、更には、津波防災技術研究の現状や切迫する宮城県沖地震津波への備えなどについてご講演をいただき、自治体の防災担当者や一般市民の方々に、津波防災について理解を深めていただきたいと思います。

東北地方のGPS波浪計の設置位置



お問合せ先

財団法人 沿岸技術研究センター

〒102-0092 東京都千代田区千代田 3-16 住友半蔵門ビル 6F TEL: 03-3234-5862 FAX: 03-3234-5877 E-mail: master@cdit.or.jp
イベントに関する最新情報はホームページでご確認ください。 http://www.cdit.or.jp/

宮城県庁へのアクセス

所在地: 〒980-8570 宮城県仙台市青葉区本町3丁目8番1号

JR仙台駅からのアクセス

- 【徒 歩】 仙台駅西口→(約2キロメートル・約20分)→県庁
- 【バ ス】 「仙台駅前」→(約5分)→「県庁市役所前」下車
→(徒歩約3分)→県庁
- 【地下鉄】 「仙台」駅→(約4分)→「勾当台公園」駅(北2番出口)
→(徒歩約3分)→県庁

仙台空港からのアクセス

- 【鉄 道】 仙台空港駅→(約20分)→JR仙台駅→県庁
- 【バス1】 仙台空港→(約40分)→JR仙台駅→県庁
- 【バス2】 仙台空港→(バス・約12分)→JR釜石駅
→(JR東北本線・約15分)→JR仙台駅→県庁

